

URAWA MINITOR

ハイパワーコントローラー UC500C

《 取扱説明書 》

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前に必ずお読みの上、正しくお使い下さい。
- お読みにになった後は、お使いになられる方がいつでも見られる所に保管して下さい。

目 次

1. 用途	2
2. 取扱上のご注意	2
2.1 作業中の服装について	2
2.2 安全にご使用いただくために	2
2.3 使用上のご注意	3
2.4 保守と点検	3
3. 各部の名称／接続	4
4. 使用方法	5
5. 安全機構	5
5.1 サーキットブレーカー	5
5.2 温度センサー	6
6. 仕様	6

1. 用途

○マイクロ・モーター・ハンドピース 制御用コントローラー

※他の用途での使用はしないでください。

2. 取扱上のご注意

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

2.1 作業中の服装について



警告

＊作業は身軽な服装で行って下さい。手袋や袖口の開いた衣類の着用や、長い毛髪は巻き込まれる恐れがあり、危険です。



注意

＊切削粉等が眼に入らないように安全眼鏡を着用して下さい。また切削粉等を吸い込まないよう保護マスクを着用して下さい。

2.2 安全にご使用いただくために



警告

＊機器は室温0℃から40℃、相対湿度20%から80%（但し結露のない事）の範囲内でご使用下さい。
湿気が多い場所、濡れた場所、雨中での使用は感電事故の元になりますから、絶対に使用しないで下さい。
又機器の絶縁を弱めたり、サビや動作不良の原因にもなります。

＊ラッカー、ペイント、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤など引火または爆発の恐れがある物質のある場所では絶対に使用しないで下さい。

＊可燃性ガスや腐食性ガスのある場所での使用は絶対しないで下さい。

＊漏電事故、感電事故、火災等の防止のため、モーター及び電源コードやフットスイッチコードに損傷を与えないで下さい。

⚠ 注意

- * 明るく十分スペースのある場所で作業して下さい。つまずいたり、コードが引掛かったりしないよう、整理整頓したところで使用して下さい。
- * 機器の通風口を布等でふさがないで下さい。又、通風口付近にゴミが付着したままでの使用は絶対しないで下さい。
- * 機器に水、油、ホコリ等の異物が入らぬようご注意下さい。
- * 製品内部には、圧縮空気等を絶対に吹き込まないで下さい。
- * プラグの脱着はコードではなくプラグを持って行って下さい。
- * 良く乾燥した場所で、お子様の手の届かない場所に保管して下さい。
- * 製品の改造及び、分解は本来の性能、安全を損ないますので絶対しないで下さい。
- * 指定された用途以外での使用は、絶対に行わないで下さい。

2.3 使用上のご注意

⚠ 警告

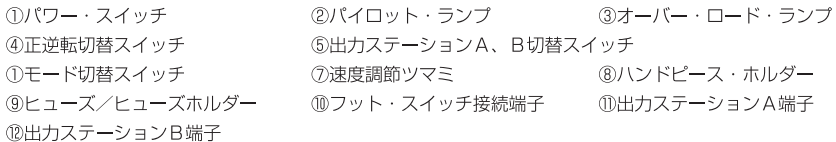
- * コントローラーは必ず表示してある電圧で使用して下さい。

⚠ 注意

- * 作業に入る前には、必ず試運転をして下さい。その際、最低速より徐々に回転をあげ、異常音や芯振れ等がない事を確かめて下さい。
- * 本体は落とさないよう、取扱いに注意して下さい。万一、間違って落とした場合は、本体に破損等の異常がない事を確認した上で、最低速より徐々に回転を上げ、異常音等がない事を確かめて下さい。
- * 作業中に回転ムラなど製品の調子が悪かったり、異常に気がついたら直ちに作業を中止して下さい。

2.4 保守と点検

- * 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、よく絞り、汚れを拭き取って下さい。最後に乾いた布で仕上げて下さい。
- * 使用後は、次回の使用に備えて、異常な箇所がないことを確認しておいて下さい。
万一、異常があったときは、そのまま放置せず、お買い上げの販売店または弊社お客様相談窓口までご連絡下さい。
- * いつも安全に能率良く使用していただくために、1～2年毎の定期点検をお勧めします。修理点検は販売店経由でご用命下さい。お急ぎの場合は、弊社お客様相談窓口までお問い合わせ下さい。



- ❶ 出力ステーションA端子⑪、または出力ステーションB端子⑫にモーター・ハンドピースを接続して下さい。
- ❷ 必要に応じて、フット・スイッチFS18あるいはVC60（別売）を接続して下さい。
- ❸ ACプラグをコンセント（AC100V 50／60Hz）に接続して下さい。

4. 使用方法

フット・スイッチ FS18, VC60 (別売) をご使用にならない場合

- (1) モード切替スイッチ⑥をDIRECT (手のマーク) 側にして下さい。
- (2) 正逆転切替スイッチ④を正転 (CW) 側または、逆転 (CCW) 側にして下さい。
- (3) 出力ステーションA, B切替スイッチ⑤、をご使用になるモーター・ハンドピース側に操作して下さい。
- (4) パワー・スイッチ①をONにして下さい。パイロット・ランプ②が点灯します。
- (5) この時、モーター・ハンドピースが始動します。速度調整ツマミ⑦で、モーター・ハンドピースの速度を調整して下さい。

フット・スイッチ FS18, VC60 (別売) をご使用になる場合

- (1) モード切替スイッチ⑥をREMOTE (足のマーク) 側にして下さい。
- (2) 正逆転切替スイッチ④を正転 (CW) 側または、逆転 (CCW) 側にして下さい。
- (3) 出力ステーションA, B切替スイッチ⑤をご使用になるモーター・ハンドピース側に操作して下さい。
- (4) パワー・スイッチ①をONにして下さい。パイロット・ランプ②が点灯します。
- (5) FS18をご使用の場合、ペダルを踏めばモーター・ハンドピースは始動し、ペダルを戻せば停止します。速度調整ツマミ⑦でモーター・ハンドピースの速度を調整して下さい。
VC60をご使用の場合、ペダルの踏み込み量に応じて自動車のアクセル・ペダル感覚でモーター・ハンドピースの速度調節ができます。ペダルを戻せば停止します。

※各スイッチの操作は速度を「MIN.」にした後、電源スイッチを「OFF」にし、モーター・ハンドピースの回転が停止した事を確認してから行って下さい。

5. 安全機構

5.1 サークットブレーカー

* モーター・ハンドピースが一時的に過負荷運転となった場合やロックして停止した場合、あるいはモーター回転中に誤ってセッティングを回してしまった場合等、異常運転させた際は、コントローラー内のサーキットブレーカーが動き、モーター・ハンドピースへの送電を一時的に停止します。

動作した場合……サーキットブレーカーが動作した場合は、オーバーロードのランプが黄色に点灯します。

解除について……パワースwitchの再投入により解除できます。

- (1) 速度調整ツマミの位置を左側「MIN.」にします。
- (2) 一度パワースwitchを「OFF」にして、黄色に点灯していたランプが完全に消える事を確認して下さい。
- (3) 再度パワースwitchを「ON」にして、徐々に回転速度を上げ、作業に適した回転でご使用下さい。

※FS18、VC60をご使用の時は、一度ペダルを戻して踏み直すことによっても解除できます。

5.2 温度センサー

* モーター・ハンドピースが最大許容限界付近で長時間使用され続けた場合や、コントローラーの電気回路がオーバーヒートした場合は、コントローラー内の温度センサーが働きモーター・ハンドピースへの送電を一時的に停止します。

動作した場合……温度センサーが動作した場合は、オーバーロードのランプが黄色に点灯します。

解除について……パワースwitchの再投入（前ページ5.1のサーキットブレーカーの解除方法と同じ）により解除できますが、コントローラー内部の温度が安全な温度に下がるまでは、再投入しても直ぐに送電を停止します。

パワースwitchを「OFF」にしてコントローラーの内部温度が下がるまでしばらくお待ち下さい。温度センサーは自動復帰します。

6. 仕様

	UC500C
定 格 入 力	AC100V 50/60Hz 30VA
出 力	DC3~30V 0.3A
寸 法	幅170×奥行き195×高105mm
重 量	2.4kg

付 属 品	
	ハンドピース・ホルダー 2ケ (PA31-748)

【ご注意】本書記載事項は、改良および改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

